



真駒内公園

10月2日



真駒内公園にて

桂田 泰 恵

植物友の会にいらして頂いて二年日ですが、始めて忘年会に出席したらたいへん楽しかった。そのせいだと思うのですが、野外観察会のことはすっかり忘れてしまったのですね。

10月2日最後の観察会の真駒内公園のことが記憶に新しいと思いメモをみてみますとなんと9種しか書いてありません。あやしげな記憶をたよりに書いてみるとあの日は……日野間さんが、野外観察会は晴れにする能力を持っているというので、わざわざいつも入りっぱなしになっているカッパをリュックから出していったら雨が降りました。ぬれるとさすがに寒くて寒くて、五十嵐さんから言葉たくみに傘をかりうけ、五十嵐さんはぬれていましたが私は本当に助かりました。

結局メモはそこまでで、この後、すっかり晴れてあたたかくメモもしないでルンルンと歩いていたのだと思います。

ビロードホウズキが三年前に始めてみた時からすると、ものすごくふえていてびっくりしましたが残念ながら実はほとんどありませんでした。こ

れは形も可愛いし、本当においしいと思います。夫が9月にイタリアへ行かせてもらったなら、ちょうど食用ほうずきが山と積んで売っていたそうです。残念ながら食べてみなかったそうですが、あとヤマブドウがおいしかったですね。

公園でこんなことしたと書いていけないうるか。花はオグルマ、ホソバウンラン、ナミキソウ、大好きなツリガネニンジンがまだ咲いていたと思います。ナナカマドが真赤に実をつけて見事でした。実を食べるナナカマドと種類が違うということ、この間の講演会ではじめて知りました。

真駒内公園は、カタクリもいっぱい咲きますし、キョウミウツボなどという奇妙なものもたくさんはえるけれどその季節に行かないと影も形もなくなっちゃうのが不思議ですよ。

私の脳はほんの少々しか働いていなくて一つ覚えると一つ忘れるというふうで、進歩がないんですけれど、歩いていると楽しくて来年度の植物友の会、今から期待しています。